

# 課題曲III メルヘン

作曲:酒井格



## SECTION 01 楽曲について

華やかな旋律、心躍るリズム、美しく香るハーモニー、作品をどこから眺めても素敵で、何より楽しい作品です。

打楽器も多彩で、自然な筆の中に様々なこだわりも感じます。いたるところで打楽器の音色が自然と管楽器の音色に反映され、各楽器が持つキャラクターがそのまま歌になり音楽になり。素晴らしいですね。

パートとしても、各楽器にソリスティックな場面が用意されている一方、[40]~や[75]~など、セクションが一つの楽器(ドラムのような)になってバンドを率いているような場面もあります。他にも、管楽器の模倣や対話などなど、魅力を挙げればキリがありませんが、それほどこの作品には(打楽器を含め)吹奏楽、そして音楽への愛が詰まっています。

コンクールにとどまらず、ぜひ様々な演奏会でも取り上げて頂きたい素晴らしい作品です。

## SECTION 02 演奏へのアドバイス

### 【Timpani】

#### ▶ティンパニ

[4]、周りの持続音はあなたへの追い風です。音量で対抗しようとせず、この躍動するリズムを「ティンパニで歌う」つもりで。

[18]~同音ロールの満ち引き、特に3拍目の発音は低音の大きな助けになります。

[104]から低音群と演奏するテーマも *ff* というダイナミクスだけではなく、CがFに行きたがり、そのFがB♭に行きたがっているという事に着目。

[110]~も頭と同様に音量だけに頼らず、[110]→[111]と周りのテンションや温度が変わることを感じながら演奏しましょう。

### 【Percussion 1】

#### ▶グロッケン

[5]の *ff* は始まりを告げる鐘の音、この響きが【A】への架け橋にもなっています。[26]~(高い)裏声から低い音へ、特に最後のD音は硬くなり過ぎず、オルゴールの柔らかな音色を頭の片隅に。こうしたしなやかな歌もあればリズムカルで華やかなフレーズもあり、マレットをいろいろ変えてみるのも楽しいと思います。

#### ▶トライアングル

[11]はヒラメキか、次のページをめくるようなトキメキか。【E】は目覚めを促す小さなベルのカガヤキか・・・など、作曲者ご自身の解説にもある「想像力」を存分に活かして音色を創りましょう。

#### ▶ウッドブロック

楽器そのものの音の高さももちろん、2音の音程差によってもこのパートのキャラクターが変わると思います。ちょっと「調子が外れた組み合わせ」でも楽しいですね。

#### ▶ウィンドチャイム

上行するスピードを、全体の足並みに合わせてゆくの、少し先行(あるいは逆に)して転調へ足がかりにするのか、ぜひいろいろ工夫してみてください。

#### ▶シロフォン

【I】は【E】の再現。前者の金属的な響きに対して、こちらは木の香り。コロコロと木の実が転がるような音色で。

#### ▶銅鑼

【N】の銅鑼は、破壊的・終末的な音ではなく、どちらかといえば最後のフィナーレを迎えるために開くカーテン(幕)のような存在。マレットを持たない方の手で音色を調整しながら、中音域のフレーズを迎え入れてください。

### 【Percussion 2】

#### ▶スネアドラム

冒頭から続く連符は木管の音色を聴きながらサポートし、【D】からのリズムはベースの足取り・ホルンの持続音に耳を傾けながら歩みを進め、[40]~や[75]~などはバンドを束ねるドラムセットのように、と状況に合わせた七変化が腕の見せどころ。小太鼓が映す、いろんな顔(音色)がこの作品の大きな魅力になってゆくと思います。

【M】はラップと戯れた【L】からの馴染み。トロンボーンと混じり、低音群のテーマをギュッと締めくくる。もうこの辺りは楽しいとしか、いいようがないですね。

### 【Percussion 3】

#### ▶合わせシンバル

華やかな *f・ff* はもちろん、[33]~などに見られる繊細な音色もシンバルの大きな魅力の一つです。どんな音を出したいのか思い描き、シンバル同士の接地時間や位置などを研究してみましょう。【F】のような *cresc.* は、音量だけ追うと *f・ff* がとても痛くなります。3つの音を紡ぐ腕や体の使い方を、鏡などで実際に見ながら研究してみましょう。

#### ▶サスペンドシンバル

【G】は合わせシンバルの後なので勢いあまりそうなシーンですが、ここはテーマが *rit.* で拡大し、別の形へ変化・変貌してゆくところ。音量も含め、時間を少し緩める、解くような *cresc.* がいいですね。

### 【Percussion 4】

#### ▶バッドラム

このパートを受け取ったあなたはきっと「美味しいな」と思っていることでしょう。その通りです。【A】は音の粒立ちではなく、溢れそうになった水路の堰を切るような浸透圧で。シンバル・小太鼓と歩を進める[40]~のような箇所は左手の添え方を工夫して足取りも軽く。[107]からは、何か力を蓄えていくような装飾音の変化、装飾音のタイミングはもちろん、皮のどこを使うかで音色が変わります。明確にほしければ中央付近を、少しグラデーションがよければやや外側から位置をずらしながらセンターへなど、ぜひ研究してみてください。

#### ▶タンバリン

【E】のトランペットとの会話は、朝の雫のような瑞々しさで。ワルツは旋律と共につま先立ち。【I】の再現は、トランペットとの記憶でも、シロフォンのキャラクターに寄せても面白いですね。

※本文中の【】内の記号は楽譜の練習番号、[]内の数字は小節番号を示しています。



### レッスン執筆：富田篤

打楽器奏者、プリチストン吹奏楽団久留米音楽監督・常任指揮者、  
「パーカッション・フォース」主宰

# 打楽器セクションワンポイントレッスン

## SECTION 03 楽器へのアドバイス

### 課題曲III/メルヘン 使用楽器リスト アドバイス by 富田篤

#### Timpani

楽器名	アドバイス/楽器	弊社当該商品	アドバイス/マレット&ビーター	弊社当該商品
ティンパニ	—	マジスティック/シンフォニック・シリーズ	シーンに応じた使い分けを	○ミディアムハード K.M.K./KK-TMK02/12/22 クリード/CR-Timp12 ○ミディアム K.M.K./KK-TMK03/13/23 クリード/CR-Timp13 ○ミディアムソフト K.M.K./KK-TMK04/14/24 クリード/CR-Timp14

#### Percussion 1

楽器名	アドバイス/楽器	弊社当該商品	アドバイス/マレット&ビーター	弊社当該商品
グロッケン	—	マジスティック/MJ-B3125S	素材の違いを活かして	○真鍮(プラスチック) サトー・マレット/ST-BRM ○フェブリック(硬質) K.M.K./MP-25* ○レクサン(少しソフト) K.M.K./ML-25*
トライアングル	想像力に答えてくれる魅力的な音色を	K.M.K./KK-TCS813N K.M.K./KK-TCS813C	—	K.M.K./KK-TB5 K.M.K./KK-TB720S
ウッドブロック	いくつか組み合わせを試してみよう ①少し高め組 ②低め組 ③アベコベ	①高め グローバー/GV-WB7 & GV-WB9 ロン・ヴォーン/RVN-W1.5 & RVN-W4 ②低め グローバー/GV-WB8 & GV-WB10 ロン・ヴォーン/RVN-W3 & RVN-W4.7	楽器本来の響きが得られるものを	ロン・ヴォーン/RVN-MBM2R クリード/CR-Marimba22
ウィンドチャイム	音楽のページをめくる美しい音色を	ツリー・ワークス/TW-TRE630 ツリー・ワークス/TW-TRE35	—	—
シロフォン	—	マジスティック/MJ-X6535H	—	アンコール・マレット/EM-92R アンコール・マレット/EM-200R
銅鑼	36 インチで包まれるような音色を	K.M.K./KG-36 K.M.K./KW-36	—	バルター・マレット/BM-BGB3 K.M.K./KGM-1

#### Percussion 2

楽器名	アドバイス/楽器	弊社当該商品	アドバイス/マレット&ビーター	弊社当該商品
スネアドラム	音色の変化が楽しめるものを	ソナー/SQ-1406SD-EHI ソナー/KS-1406SDW NAB マジスティック/MJ-MPS1465WA マジスティック/MJ-MPS1465MB	—	ベーター/Sugar Maple Piccolo K.M.K./KK-CSJ2

#### Percussion 3

楽器名	アドバイス/楽器	弊社当該商品	アドバイス/マレット&ビーター	弊社当該商品
合わせシンバル	18 インチ or 20 インチ	小出シンバル/CAD-18CCM 小出シンバル/808-in18CCM,808-in20CCM 小出シンバル/115-in18CCM,115-in20CCM	—	—
サスペンドシンバル	18 インチ (やや厚めのものを)	小出シンバル/CA-18CSM 小出シンバル/10J-in18CSM	—	クリード/CR-Marimba23 バルター・マレット/BM-BSC1

#### Percussion 4

楽器名	アドバイス/楽器	弊社当該商品	アドバイス/マレット&ビーター	弊社当該商品
バッドラム	深い響きが得られるものを	レフィーマ/LF-BD36	—	パターン① KK-BMDY02 & 04 パターン② KK-BMDY-CWM & RWM
タンバリン	①明るく歯切れの良いもの ②落ち着いたトーンのもの	①GROVER/GV-T2GS ②GROVER/GV-T2PHBR	—	—

※品番に\*印のついた商品は、今後発売予定の新商品です。